

回 覧

イオンモール豊川に「地域貢献計画書」 に対する要望書を提出しました。

桜町連区だより

第11号



イオン代表と3連区校区代表

去る8月3日(水)桜町連区、八南連区、代田校区で作成した要望書を豊川市役所において、イオンモール(株)岩村康次社長あてに、3連区代表9名が出席して鈴木桜町連区長が代表して「地元要望を果たしていただくよう真摯な対応をお願いしたい」との話を伝え、イオンモール(株)愛知事業部長鈴木秀一氏に手渡しました。

これに対して鈴木事業部長からは「内容を検討して相互にも理解できるように、地域の一人として今後ともよろしくお

願いたい」と話がありました。そして、市担当者から要望に係る竹本市長からのコメントとして「地元連区校区の自主的なまちづくり活動に敬意を表するとともに、イオンモールに対し、開業に伴う交通量の増加など影響があると考えられる地元の皆さんからの要望であるため、真摯な対応をお願いします。また、本市全体として約3千人の雇用を創出し、人口の社会増に貢献していただけるほか、市との防災協定の締結、まちづくりに関する連携など、必要な地域貢献を果たしていただけることも大いに期待しています。イオンモール豊川の開業が市民に親しまれ『もつと元気なとよかわ』の起爆剤となるよう引き続き真摯な対応をお願いさせていただきます。』と読み上げました。

その後、議長室に移動し、早川議長、井川副議長を訪ね要望書について報告しました。

桜町地区市民館に宝くじ助成金による備品類が装備されました

8月8日(月)桜町地区市民館において、令和4年度コミュニケーション助成事業(通称・宝くじ助成)による備品類が披露されました。

これは、令和3年度に連区、市



民館運営委員会の活動の中で、エアコン、コピー機をはじめ、会議用のプロジェクター及びスクリーンなど、必要性の高いものを取り上げて申請し、本年5月に交付決定されたものです。

最初に鈴木連区長から「宝くじの売り上げ減少の中、審査が厳しく、市民館運営委員会だけではなく、連区全体で取り組み、担当課との協議など大変お世話になった」と謝辞が述べられました。

昨年度及び今年度の区長をはじめ、来賓として、申請窓口である市民部次長兼市民協働国際課長の木和田恵氏をはじめ、県議会議員藤原宏樹氏をお招きしてごあいさつをいただき、全員で一点ずつ確認を行いました。

第3回桜町校区打上花火大会が開催されました

桜町校区もりあげ隊(加藤純平隊長)による「打上花火大会」が8月20日(土)19時30分から桜町小学校グラウンドにて開催されました。

コロナ禍の中、桜町小学校5年、6年生のリクエスト花火を中心に、約30分にわたり打ち上げられました。周辺の各公園、広場には多くの人が集まり「コロナを吹き飛ばせ」との思いで歓声を上げながら花火を楽しみました。

